

餅呼び地藏さま

岩船山のふもと 富田の宿に一軒の餅屋があったと
 初代の親父は 働き者で愛想は良いし 商売上手でナ
 「物日」「こと日」や お祭りには注文がたくさんあったと
 おかげさまでが口癖の 信心深い親父であったと
 正月には大きな餅を 高勝寺にお供えしていたとサ
 やがて二代目が餅屋の のれんを継いだんだと
 客筋も決まっているし 何の苦労なしでサ
 親父がやってきた事を続けられたい それだけでナ
 「正月の度に でかいお供えは無駄だんべ」
 商いは繁盛しているのに お供えはもったいなかったとサ
 二代目のお供え餅は 正月のたんびに小さくなってナ
 何年か後には 手のひら位になっていたとサ
 それにつれて 売り上げも思わしくなくてナ
 「ご時世だよ しょうがない」と軽く考えていたとサ
 客あしらいも悪いし 注文の客の姿は減ってきたと
 三代目が継いだ時には お供え餅もつけなかったとサ
 自分達が食うのがやっとなつていたと
 その三代目が近ごろ 夢で不思議な声を聞くんだとサ
 声は「餅を持って来い」と聞こえてくるんだと
 耳を澄ますと 岩船山のほうからするんだとサ
 「爺に手を引かれて お供えを山に持ってよく行ったよな」
 三代目は気がついて一生懸命 身を粉にして働いたとサ
 やがて大きなお供え餅を お供えできるようになったと
 その頃には また 客足は増えて 店は繁盛してきてナ
 お礼にと岩船山の山道に 地藏さまを祀ったんだとサ

おしまい

このコーナーでは、「いわふねの民話集」（発行：民話美寿々会いわふね）から隔月に一話、岩舟に伝わる民話を紹介します。
 大人だけでなく、子どもにも楽しめるお話です。
 ぜひ、お子さんにも読み聞かせてあげてください。



絵：美寿々すみ子さん

お く や み

(3月21日から4月20日) (敬称略)

- 山 中 聳 峙 (79歳・羽 田)
- 松 井 操 (78歳・宿 下 東)
- 深 澤 養 誠 (73歳・茂 呂 東 坪)
- 中 田 峰 子 (68歳・小 名 路)
- 水 野 孝 夫 (54歳・古 橋 北)
- 立 木 正 一 郎 (85歳・石 橋)
- 石 川 良 子 (68歳・五 十 畑)
- 江 田 誠 治 (90歳・田 代)
- 村 岡 有 治 (67歳・茂 呂 東 坪)
- 佐 山 正 太 郎 (84歳・向)

※この欄は、ご家族の承諾を得られた方を掲載しています。
 掲載については、毎月20日ごろ電話でご連絡します。

情報公開制度・個人情報保護制度の平成21年度の実施状況

- 情報公開制度とは
 岩舟町情報公開条例に基づき、町民の皆さんが、町が保有する情報の公開を請求し、知る権利を保障するものです。
- 個人情報保護制度とは
 町が保有する町民の皆さんの個人情報を適正に管理し、開示・訂正などの権利を保障し、個人情報を保護することにより、町民の皆さんに信頼される町政を実現しようとする制度です。

情報公開
 ◎ 開示請求 0件

個人情報
 ◎ 開示・訂正・削除および中止の請求 0件

■問合せ先 総務課庶務担当 TEL (55) 7751

Best Shot



●3人の新しいお巡りさん●

若林 直樹 警部補 (和泉駐在所) 写真上
福田 俊介 巡査長 (小野寺駐在所) 写真右
林 智広 巡査 (静駐在所) 写真左

子どもたちが警察官を目指すきっかけになれば

ひと People
 3月25日から、和泉駐在所に若林直樹さん、小野寺駐在所に福田俊介さん、静駐在所に林智広さんが新たに着任されました。今回は、フレッシュな3人の方にそれぞれお話を伺いました。
 「これまででは県北での勤務が多かったのですが、岩舟の景色はとて目新しく、いつも新鮮な気持ちで勤務しています」と話すのは和泉駐在所の若林さんです。前任地は大田原署で、駐在所勤務は今回で2カ所目になるそうです。
 また、小野寺駐在所の福田さんは宇都宮

出身。勤続3年目で初めての駐在所勤務になるそうです。「不慣れなこともありませんが、皆さんのご協力を頂きながら、町の安心安全のために全力で頑張ります」と力強く語ってくれました。
 静駐在所の林さんは勤続3年目で、岩舟町は2カ所目の勤務地になります。「まだまだ半人前ですが、地域のために全力で職務を全うしたい」と優しい笑顔で話しました。
 犯罪予防のため、日頃のパトロールにも余念のない3人のお巡りさん。緊張感を持ちながらも、パトカーに手を振る子どもたちを見かけると笑顔で応えます。
 「地域住民とのふれあいも仕事のひとつ。子どもたちが警察官を目指すきっかけになればうれしい」と話します。
 駐在所は地域の生活安全の拠点として身近な存在で、大切な役割を担っています。私たちが安心、安全に暮らせるように、今日も見守ってくれています。

みんなの ひろば 広場

文芸いわふね

俳句・小櫛吟社 兼題 「長閑」

長閑さや大河に糸を垂れる人 堀内康弘
 のどけしや一声鳴きぬ鳩時計 大沢みも女
 のどけしやそら歩き三姉妹 川島とく女
 長閑さや坂より眺むおらが里 大阿久薫雄
 のどけさに眠気誘わる長き椅子 麻生杉女
 長閑さやまだある爺の畑仕事 池田涼舟
 長閑さや鳶輪をかく峡の空 板倉喜代
 縁側で孫とあやとり長閑なり 林 秀代
 持ち寄りし茶菓子に個性のどけしや とちぎみつこ
 長閑さや女同志の立話 小倉芳子

短歌・一般投稿

解説 春から初夏にかけ、一日穏やかで長くの日びりした様を長閑という。いかにも東洋的な季節感で、人々は暖かな季節の訪れをしみじみと感じるのである。この頃の気候はいかにもゆつたりと長く閑かである。別な表現で「のどけし」ともいわれ詩や句に盛んに詠まれている

日塩の坂も若葉に包まれて 須藤恵津子
 杉の谷行く風温もりぬ
 孫の穿くズボンのすそを直しやり 熊倉コウ
 早き成長によるこびのわく



わが家のアイドル



稲葉崇人くん(2歳)

パパとママの宝物



新井皓陽くん(6歳) 彩加ちゃん(2歳)

いつも元気いっぱい!

一枚の写真



～入学おめでとう!～

本年度の入学式が、4月8日(木)に岩舟中学校で、4月9日(金)に各小学校で行われました。(写真は小野寺北小学校)

小学校では4校合わせて138人(前年比-3人)、中学校では163人(前年比-1人)の新1年生が誕生しました。

各校の校庭には桜の花が満開になり、まるで新入生達の晴れの舞台を祝福しているかのようなようでした。

交通マナーの向上を

4月6日(火)から15日(木)までの10日間、町内数カ所で春の交通安全運動が行われました。町交通安全協会は7日(水)、花野果ひろば前の駐車場で運動出発式を行ったあと、みかも山公園やとちぎ花センターを訪れたドライバーや歩行者にティッシュペーパーや啓発ピラを手渡し、交通安全を呼びかけました。



日頃の心がけが大切です

広報いわふね

〈住所〉〒329-4392 栃木県下都賀郡岩舟町大字静 5132 番地 2
TEL.0282(55)7753(企画課) FAX.0282(55)4910

〈発行〉岩舟町

〈編集〉岩舟町役場企画課企画調整担当

人口と世帯数 (4月21日現在)

- 人口……18,544人 (内外国人…116人) 前月比-27人
 - ▶男……9,388人 ▶女……9,156人
 - ▶出生……14人 ▶死亡……15人
- 世帯数……6,258世帯